

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（教育文化施設：恵庭市立小学校デジタル教科書）整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭小学校（恵庭市福住町2-9-13）ほか市内全8校						
補助事業の成果の目標	<p>デジタル教科書整備事業は、ICT機器に慣れ親しみ、機器を活用しながら、課題を解決するための思考力・判断力・表現力を身に付けるとともに、自ら課題を発見・設定し、その解決に向けて主体的・協働的に探究していく態度を育むための、ICT教育の学習環境を整えることが目的である。</p> <p>平成28年度から令和元年度までに整備した電子黒板を最大限活用するために、主要5教科のデジタル教科書を導入する。</p>						
補助事業の内容	指導者用デジタル教科書						
補助事業の始期及び終期	令和2年7月～令和2年8月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		11,849,000				11,849,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>普通教室全教室及び特別支援教室への整備が完了している電子黒板と併せて活用することで、学習内容の焦点化や音声化をすることが可能となり、理解が深まる授業展開になることで学力向上及び、児童の学習意欲の向上が図られた。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下に記載し、地域住民並びに学校児童への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) デジタル教科書本体（ソフトウェア外箱） 2) 恵庭市ホームページ、各学校ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後もICT教育に必要な機器を整備する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（交通施設：松園線改良舗装）整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市南島松						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線（市道 松園線）は、恵み野地区住民の日常生活に欠かすことのできない重要な路線であるが、交通量の増大により、渋滞が常態化している。</p> <p>そこで渋滞発生という問題点、及びさらなる交通量増大という課題を踏まえ、当該路線を改良することで、渋滞発生による「交通事故リスク」や「時間的損失」などを減少し、地域住民の生活環境を改善する。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：実施設計 一式、改良舗装工事 L=290.00m、W=5.50m～8.25m</p> <p>本年度：改良舗装工事 L=135.50m、W=5.50m～8.25m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成30年度～令和2年度</p> <p>本年度：令和2年7月～令和2年11月</p>						
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円 54,532,444	円 41,767,000	円	円	円	円 96,299,444
	交付金額	54,000,000	41,360,000				95,360,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>当該路線を改良することで、渋滞発生による「交通事故リスク」や「時間的損失」などを減少し、地域住民の生活環境を改善された。</p> <p>本施設の改修が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、事業説明会、市ホームページ、改修工事看板、沿線住民への工事説明資料への記載を行い、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（社会福祉施設：子ども発達支援センター暖房・給湯設備改修工事）整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市子ども発達支援センター（恵庭市黄金南5丁目11番地4）						
補助事業の成果の目標	子ども発達支援センターの暖房・給湯設備については、設置後15年以上経過し、老朽化による運転停止等の不具合が生じて、集団生活への適応訓練等に支障を来していることから、改修工事を行い、快適な療育環境の維持を図る。また、環境に配慮した高効率・省エネルギー対応の機器を導入することにより、恵庭市全体で取り組んでいる温室効果ガスの削減にも資する。						
補助事業の内容	暖房・給湯設備（FF式石油焚暖房・給湯ボイラー等）の改修						
補助事業の始期及び終期	全体：平成30年度～令和2年度 本年度：令和2年7月～令和2年12月						
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円 572,400	円 8,613,000	円	円	円	円 9,185,400
	交付金額	524,000	7,860,000				8,384,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事完了後、職員及び利用者に聴き取りを行い、「施設内のいずれの部屋も十分な暖房効果が得られている」や「快適に過ごせている」等の意見があり、快適な療育環境の維持が図られていることを確認された。また、高効率・省エネルギー対応の機器を導入したことにより、灯油使用量が前年度と比較して減少しており、温室効果ガス削減につながっていることも確認された。</p> <p>当該改修工事が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を市ホームページ、利用者家族向けのお便り及び改修工事看板に記載し、地域住民並びに施設利用者への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な維持管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（消防に関する施設：消防指令センターサーバー更新）整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市消防本部（恵庭市有明町2丁目4番14号）						
補助事業の成果の目標	消防指令センターは、火災、救助、救急の119番通報の受付から、災害場所の決定、出動部隊の編成と出動指令、現場活動の支援等を一元的に行っており、今回は、このシステムの中核となるサーバーについて、経年劣化による不具合（動作速度の低下、不安定な動作など）を解消するため更新を行い、消防指令センターを24時間365日継続的かつ安定的に稼働し、市民の生命、身体及び財産を保護することを目的とする。						
補助事業の内容	消防指令センターサーバー更新 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年10月～令和2年12月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 19,910,000	円	円	円	円 19,910,000
	交付金額		円 18,093,000				円 18,093,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	サーバーの更新後、担当職員へ聴き取りを行い、経年劣化による不具合が解消され、消防指令センターの継続的かつ安定的な稼働が可能となり、市民の生命、身体及び財産の保護に寄与していることが確認された。 また、本件が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により行われた旨を、恵庭市のホームページ、広報誌、庁舎掲示スペース及びFacebookに掲載し、地域住民への周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な維持管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連公共用施設 (教育文化施設：中学校給食センター蒸気ボイラー設備更新) 整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市中学校学校給食センター (恵庭市北柏木町3丁目129番地)						
補助事業の成果の目標	平成13年の設置以降20年近くが経過しており、老朽化により蒸気ボイラーの一部が稼働不能となるなど調理作業に影響が生じていることから、蒸気ボイラー設備を更新することにより、学校給食の安定的な提供を維持する。						
補助事業の内容	全体：蒸気ボイラー更新工事、実施設計 一式 本年度：蒸気ボイラー更新工事 一式						
補助事業の始期及び終期	全体：令和元年度～令和2年度 本年度：令和2年9月～令和3年1月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円 1,760,000	円 55,132,000	円	円	円	円 56,892,000
	交付金額	1,633,000	55,000,000				56,633,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>業務従事者に聞き取りを行ったところ「従前機で頻発していた稼働不能が解消され、作業が効率的に行えるようになった」、「燃費効率が向上した」などの回答があり、調理作業環境が向上し、学校給食の安定的な提供の維持が図られた。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を図った。</p> <p>1) 恵庭市ホームページ 2) 食育だより (4月号)</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き設備の適正な維持管理を行い、学校給食の安定的な提供の維持に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連公共用施設(環境衛生施設:火葬場照明器具LED化改修工事)整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市火葬場(恵庭市西島松248-1)						
補助事業の成果の目標	恵庭市火葬場(恵浄殿)の照明器具については、平成6年度の供用開始以降、適切な維持管理(ランプの交換等)を行ってきたところであるが、経年劣化により安定器が多数故障していることから改修工事を行い、施設の利用環境の向上を図る。併せて、省エネルギー型のLEDを導入することにより、恵庭市全体で取り組んでいる温室効果ガスの削減に資する。						
補助事業の内容	既存照明器具のLED化工事						
補助事業の始期及び終期	令和2年9月～令和2年12月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		14,619,000				14,619,000
			13,365,000				13,365,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事完了後、当施設の指定管理者に聴き取りを行ったところ、施設内が以前より明るくなり利用環境が向上したこと、また、電気料金の削減効果があったことが確認された。</p> <p>また、当該改修工事が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を次の方法により、市民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市ホームページへ掲載 2) 火葬場照明器具LED化改修工事期間における工事看板に表示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な維持管理を行なう。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（消防に関する施設：消防用資器材購入）整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市消防本部（恵庭市有明町2丁目4-14）						
補助事業の成果の目標	消防用資器材は、各種災害活動において消防がその任務を安全・迅速かつ的確に遂行するために必要不可欠であるところ、耐用年数の経過による故障や修理部品の供給停止は、消防力の維持・充実に大きく影響するものである。今般の資器材整備により、消防活動の安全、技術向上及び維持を図ると共に、各種災害に対する消防力を充実強化し、市民の安心と安全に資する。						
補助事業の内容	全体：消防用資器材 一式 本年度：流水救助器具、可燃性ガス測定器、背負い式消火水囊、空気ボンベ、墜落制止用器具、救助用ブロック、バスケット担架						
補助事業の始期及び終期	全体：平成27年度～令和2年度 本年度：令和2年10月～令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円 13,820,760	円 3,168,000	円	円	円	円 16,988,760
	交付金額	円 12,454,000	円 2,885,000				円 15,339,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>資器材整備により、震災等の大規模災害を想定した訓練が可能となり、市民の安全と安心に資することとなり、救助隊員からの聞き取り調査からも、救助活動の安全性、迅速性及び確実性の向上が図られたとの意見があった。また、救助用ブロックの更新については、軽量化及び安定性の向上により、活動隊員の疲労軽減、安全管理と迅速性の向上が図られたなどの意見があった。</p> <p>更新資器材が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知が図られた。</p> <p>1) 市ホームページへの掲載 2) 市フェイスブックへの掲載 3) 消防庁舎内掲示板への掲示 4) 市広報誌への掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も消防体制の状況をみながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連公共用施設(環境衛生施設:火葬場火葬炉改修工事)整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市火葬場(恵庭市西島松248番地1)						
補助事業の成果の目標	火葬炉内部(セラミック部分)に高温による損傷が生じており、火葬炉の運転停止など施設運営に大きな支障をきたす恐れがあるため、改修工事を行い安定的に利用可能な施設の維持を図る。						
補助事業の内容	火葬場火葬炉改修 実施設計 一式 火葬場火葬炉改修 改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	全体:平成30年度~令和2年度 本年度:令和2年12月~令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円 14,286,000	円 6,820,000	円	円	円	円 21,106,000
	交付金額	13,401,000	6,667,000				20,068,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>指定管理者へ聴き取りを行い、火葬炉について、不具合の発生もなく、良好な状態で稼働していることを確認した。</p> <p>また、当該改修工事が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を恵庭市ホームページに掲載し、本事業に係る地域住民への周知が図られた。</p> <p>1)市ホームページへ掲載 2)火葬炉改修工事期間における工事看板に表示 3)火葬場待合室に掲示</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な維持管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（消防に関する施設：消火栓設置）整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市相生町 259 番地付近 他 19 箇所						
補助事業の成果の目標	本市の消火栓は設置後、概ね 50 年が経過し腐食による水漏れが発生していることから、市民の安全な生活を維持するため、計画的に消火栓の更新を行い、消防水利の確保を図る。						
補助事業の内容	全体：消火栓 210 基 本年度：消火栓 20 基						
補助事業の始期及び終期	全体：平成 23 年度～令和 7 年度 本年度：令和 2 年 1 2 月～令和 3 年 3 月						
事業費及び交付金額		令和元年度まで	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度以降	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	48,188,700	11,825,000	10,000,000	10,000,000	30,000,000	110,013,700
	交付金額	41,932,000	11,000,000	9,000,000	9,000,000	27,000,000	97,932,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>設置工事後、消火栓機能検査（本体に圧力をかけて漏水等を確認）を実施し消火栓機能が適切に維持されていることが確認され、市民の安全な生活の維持に必要な消防水利の確保が図られた。</p> <p>また、当該消火栓が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を消火栓に付随する標識ボールに明記するとともに恵庭市ホームページへ掲載し、本事業に係る地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後においても火災時における消防水利施設として、計画的に消火栓の整備を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（教育文化施設：恵庭小学校教育用コンピュータ機器）整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭小学校（恵庭市福住町2丁目9番13）						
補助事業の成果の目標	教育用コンピュータ機器の購入整備事業は、すべての子どもたちがICT機器の活用に慣れ親しみながら情報を主体的に活用できるよう、必要なコンピュータ機器を整備し、学習環境を整えることが目的である。						
補助事業の内容	小中学校教育用コンピュータ機器 一式						
補助事業の始期及び終期	全体：平成27年度～令和2年度 本年度：令和3年1月～令和3年2月						
事業費及び交付金額		令和元年度まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円 91,138,608	円 12,397,000	円	円	円	円 103,535,608
	交付金額	84,591,000	12,100,000				96,691,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>教師から聞き取りを行った結果、パソコン教室内におけるパソコンがICT教育の推進に適している機器やソフトウェア等に更新され、タブレットを導入したことにより、パソコン教室のみでの利用にとどまらず、学校教育のあらゆる場面での利用が可能となり、学習環境が充実したなどの意見があった。</p> <p>また、当該コンピュータが特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民並びに、学校生徒への周知を図った。</p> <p>1) タブレット型PC本体 2) 恵庭市ホームページ、学校ホームページ</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら、必要な機器整備を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（教育文化施設：恵庭市立中学校デジタル教科書）整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭中学校（恵庭市文京町3丁目4-5）外4校						
補助事業の成果の目標	電子黒板を使ったデジタル教科書を導入することにより、教科書紙面データだけでなく、音声や動画を活用した授業を行い生徒の理解度を深めるなど学習環境の整備を図る。						
補助事業の内容	デジタル教科書（国語、数学、理科、社会、英語）一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年2月～令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		6,787,000				6,787,000
			6,484,000				6,484,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>教職員に聴き取りを行った結果、学習内容の焦点化や音声化が可能となり、より理解が深まる授業展開になることで、生徒の学力及び学習意欲の向上が図られたとの意見があった。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民並びに学校生徒への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) デジタル教科書本体（ソフトウェア外箱） 2) 恵庭市ホームページ、各学校ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら、ICT教育に必要な機器を整備する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連特定事業 (防災に関する事業:災害用備蓄品購入)						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	防災倉庫(恵庭市中央423-1)						
補助事業の成果の目標	「災害用物資備蓄計画に基づく補充計画」に基づき、災害用備蓄品として簡易トイレを購入し、避難施設における環境衛生の維持を図る。						
補助事業の内容	災害用組立てトランク型自動ラップ式トイレ一式 26台						
補助事業の始期及び終期	令和3年2月～令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 7,348,000	円	円	円	円 7,348,000
	交付金額		7,000,000				7,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・購入した簡易トイレは、自動ラップ式(個包装)のため、使用後の排泄物の管理が容易となった。 ・個室及び補助器具も併せて整備したため、プライバシー保護と要支援者対策に有効である。 ・防災訓練時に利用者へ聴き取りを行った結果、「排泄物が密閉されており衛生的である。」「個室に手すりが付いており安全に使用できる。」等の意見が得られた。 ・今回の購入により「災害用物資備蓄計画に基づく補充計画」の56%が達成された。 <p>以上のことから、避難施設における環境衛生の維持を図られた。 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下に記載し地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 恵庭市ホームページ及び市広報誌への掲載 2) 物品本体への表示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも適切な管理を行いながら事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連特定事業（防災に関する事業：はしご付消防ポンプ自動車）							
補助事業者名	恵庭市長							
実施場所	恵庭市消防本部（恵庭市有明町2丁目4番14号）							
補助事業の成果の目標	本車両をリース契約（11年）とすることで、調達及び運用後の維持管理に係る単年度の財政負担の軽減及び安定した消防力の維持を図る。							
補助事業の内容	はしご付消防ポンプ自動車 1台							
補助事業の始期及び終期	平成27年度～令和8年度							
事業費及び交付金額		令和元年度 まで	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 以降予定	計	
	事業費	円 92,381,040	円 29,172,960	円 29,172,960	円 29,172,960	円 111,829,680	円 291,729,600	
	基金造成額	交付金	136,867,000	57,687,000	5,000,000	29,173,000	62,809,000	291,536,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	70,349	16,455	26,911	18,020	61,513	193,248
		計	136,937,349	57,703,455	5,026,911	29,191,020	62,870,513	291,729,248
	基金処分額	92,381,040	29,172,960	29,172,960	29,172,960	111,829,328	291,729,248	
	基金残額	44,556,309	73,086,804	48,940,755	48,958,815	0	/	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>継続事業において適切な点検整備を行い、重大事故に繋がる故障や不具合の発生状況を把握することができ車両の安全性及び機能性が確保され万全な消防体制に寄与している。</p> <p>また、隊員への聞き取りを行った結果、「運転操作の安全性が向上した」、「梯体操作の機能が向上したことにより迅速な救助活動が可能になった」などの意見があり、安定した消防力が維持されていることを確認した。</p> <p>当該はしご付消防ポンプ自動車が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 車両本体に標記 2) 市ホームページへの掲載 3) 庁内掲示板に掲示 							
事業の改善措置及び今後の対応	多種多様化する災害に対応できる様、市民の安心安全に資する消防事業を推進する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連公共用施設 (教育文化施設：中学校給食センター照明器具LED化改修工事) 整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市中学校給食センター (恵庭市北柏木町3丁目129番地)						
補助事業の成果の目標	中学校給食センターは設置後20年近く経過し、照明器具も老朽化していることから、LED化の改修工事を行い、食材の検品や調理などに必要な調理室内の適切な作業環境を確保し、学校給食の安定的な提供を維持する。						
補助事業の内容	照明器具LED化改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 6,248,000	円	円	円	円 6,248,000
	交付金額		5,920,000				5,920,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	調理従事者に聴き取りを行い、「納品された食材の検収時に明るくなり検品しやすくなった」「下処理時に食材の洗浄がやりやすくなり、野菜に付いている汚れや虫等を確実に取り除ける」「加熱調理時に焦げや焼き具合の確認が見やすくなった」などの評価が得られ、安定的な学校給食の提供が図られた。 なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を図った。 1) 恵庭市ホームページ 2) 食育だより (5月号)						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き衛生管理に努めながら、効率的な設備の運用と管理に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連特定事業（医療に関する事業：子ども医療費助成事業）							
補助事業者名	恵庭市長							
実施場所	恵庭市役所（恵庭市京町1番地）							
補助事業の成果の目標	<p>当市では、恵庭市総合計画に基づき、子どもの疾病の早期治療を促進し、健康の保持・増進を図るために、子ども医療助成を行っている。</p> <p>今後も安定的に子ども医療費助成を実施するために、基金を設置するもの。</p>							
補助事業の内容	子どもの医療費の自己負担分の助成							
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和7年度							
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 以降予定	計	
	事業費	円 0	円 17,501,430	円 21,340,000	円 21,340,000	円 64,020,013	円 124,201,443	
	基金造成額	交付金	33,000,000	53,000,000	10,000,000	10,000,000	18,105,000	124,105,000
		市町村費等						
		その他						
		運用益	0	12,187	25,377	21,186	37,693	96,443
		計	33,000,000	53,012,187	10,025,377	10,021,186	18,142,693	124,201,443
	基金処分量	0	17,501,430	21,340,000	21,340,000	64,020,013	124,201,443	
基金残額	33,000,000	68,510,757	57,196,134	45,877,320	0	/		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業により、安定的に子ども医療費助成事業を実施し、受給要件を満たす受診者全員に対して助成を行うことができた。</p> <p>受給者数：1,817人 助成件数：13,926件（一人当たり約7.6件） 助成額：17,501,430円（一人当たり約9,632円）</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下に記載し地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市ホームページへの掲載 2) 子ども医療担当窓口にて掲示 3) 受給者配布物への記載 							
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも基金を活用し、安定的な事業運営を行う。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連公共用施設 (教育文化施設：小学校給食センター厨房機器更新) 整備事業						
補助事業者名	恵庭市長						
実施場所	恵庭市小学校給食センター (恵庭市北柏木町3丁目129番地)						
補助事業の成果の目標	現況のフードスライサーは、経年劣化により調理作業に支障を来していることから、調理従事者が効率的かつ安全に調理できるよう機器を更新し、学校給食の安定的な提供を維持する。						
補助事業の内容	フードスライサー 1台						
補助事業の始期及び終期	令和3年3月						
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度 予定	令和4年度 予定	令和5年度 予定	計
	事業費	円	円 2,310,000	円	円	円	円 2,310,000
	交付金額		2,159,000				2,159,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>調理従事者に聴き取りを行い、「食材を切るスピードが速くなり時間の短縮につながっている」「食材がきれいに切れるため調理後の見た目も良くなった」「(カッタープレートの自動停止などの機能により)安全性が向上し安心して調理作業ができるようになった」などの評価が得られ、学校給食の安定的な提供が図られた。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 恵庭市ホームページ 2) 食育だより (5月号) 						
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き衛生管理に努めながら、効率的な設備の運用と管理に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の有無	無						